

# ひまわりの声

No. 11

題字は高森政雄区連会会長

編集・発行 港南区連合町内会長連絡協議会

## ～横浜市で初！区連会・行政・NPO法人が協働で地域づくり～ 学び合いの場「学び舎ひまわり」がスタート

区連会(高森政雄会長)と区役所(大貫一幸区長)の思いが重なり、実現した「学び舎ひまわり」。次世代につなげる「ふるさと港南」を目指して、区連会と行政とNPO法人が、知識や経験を提供し合いながら「学び舎ひまわり」を実施し、協働による地域づくりを進めます。

平成25年9月19日、開講に先立ち座談会が行われ、その後、「協働」を確認する覚書及び契約書に調印がされました。

### 「学び舎ひまわり」に対する3者の思い

#### 高森政雄区連長

急速に高齢化が進む中、様々な地域の課題を解決し、その成果を将来に引き継いでいくためには、地域にリーダーの存在が必要です。「学び舎ひまわり」は、どうすれば、安全で安心して暮らせる良いまちになるのか、自分たちで考えることができるような力を養う場です。協働の地域づくりを推進するために、非常に重要だと考えています。

#### 大貫一幸区長

区職員は、区民の皆さまの声を聞き、意思の疎通を図り、地域づくりを一緒に考えていかなければなりません。しかし、どうしても縦割りで、地域の課題全体を捉えることが難しいのが現状です。「学び舎ひまわり」は、地域の視点で考え、捉えることのできる人材を育てる場。職員が、話し合いや合意形成などのスキルを身につけ、地域づくりに貢献できるようにしていきたいと思えます。



覚書を交わした大貫区長(左)、高森会長(中央)、NPO法人中野理事長(右)

#### 認定NPO法人市民セクターよこはま 中野しずよ理事長

区役所職員も含めて、地域住民とNPO法人3者が、対等な関係で一緒に学ぶというのは、初めてのことですが、大きな期待を持っています。

お互いに刺激を受け合い、共に学び合う場から、何が生まれるのか、職員や地域の方がどう変わっていくのか、協働の土台を築いていかれるよう、一緒にがんばりたいと思っています。

#### 学び舎ひまわり【9月～2月・全6回】

##### ◇参加者◇

地域活動に携わっている地域の皆さん20人  
区役所職員10人

##### ◇内容◇

講演、グループワーク、泉区・栄区に出向いて事例を学ぶ、地域活動のプラン作成 など



地域の皆さんと区役所職員が同じテーブルを囲み開講



# 協働による地域づくり 意見交換会



**日野第一地区** 6月16日(日)  
12:30~14:30

《テーマ》 地域の見守りと防災・減災をいっしょに進めるには  
《主な意見》 大切なのは、顔の見える関係づくりと助け合いの意識/助け合いの基盤である自治会町内会への加入促進/助けが必要な人の把握が課題(プライバシー問題) 他

**野庭住宅地区** 6月16日(日)  
15:30~17:00

《テーマ》 元気で暮らせる地域づくり  
《主な意見》 家の中に閉じこもらない、孤立させない工夫を/自治会活動等への参加は、体を動かすことや仲間づくりにつながる/行事参加のきっかけづくりに情報を発信 他

**日野南地区** 6月22日(土)  
9:30~12:00

《テーマ》 地域での自治会役員・委嘱委員活動を活性化するには  
《主な意見》 回覧以外の効果的な情報発信の方法が必要/次世代へのバトンタッチの促進/地域の中での連帯感の更なる醸成 他

**ひざり地区** 6月22日(土)  
11:20~12:30

《テーマ》 地域の概要と課題  
《主な意見》 高齢化が進み、支え手が不足、役割が重複している/若年層の参入が難しい/日頃の見守りと災害発生時対応の仕組みを一本化する必要がある 他

**芹が谷地区** 6月22日(土)  
13:00~15:00

《テーマ》 地域でできること・できないこと・できないことをできるようにするために  
《主な意見》 担い手づくりが急務/子どもの活動が若い担い手とのつながりづくりにつながる/あいさつや声かけが大事/高齢者を見守る民生委員のフォローが必要 他

**永谷地区** 6月22日(土)  
15:00~16:00

《テーマ》 いっつき避難場所について  
《主な意見》 自治会未加入世帯も含めて、緊急時の連絡方法や避難場所確認のアンケートを実施したい/安否確認のため、複数のリーダーづくりが必要 他

**野庭団地地区** 6月23日(日)  
13:00~15:00

《テーマ》 野庭団地の活性化、一人暮らし高齢者、防災について  
《主な意見》 若い世代の支えが不可欠/日中一人になる高齢者の見守りをどうするか/管理組合と自治会、防災拠点と各自治会との連携が必要 他

**大久保最戸地区** 6月24日(月)  
19:15~20:30

《テーマ》 自治会町内会活動を進める上での課題  
《主な意見》 地域の次の担い手不足/人材確保のため“役員任期を改める”“1年任期の役員に、次期、別の役員を引き受けてもらうシステムを作る”などの見直しが必要 他

**上大岡地区** 6月25日(火)  
18:00~19:30

《テーマ》 地域のつながりづくり、助け合えるまちづくり等  
《主な意見》 若い人を取り込むための新しい活動が必要/役員任期は2年多くの人が係われるが地域活動を担うには短いか/新任役員に活動参加を呼びかけることが大切 他

**日下地区** 6月29日(土)  
13:30~15:30

《テーマ》 地域のつながりを深めよう  
《主な意見》 子どもや隣近所への声かけは重要/世代間交流(子ども~高齢者)のための行事開催が必要/防犯パトロールなど地域活動への参加が大切 他

**永野地区** 6月30日(日)  
13:30~15:50

《テーマ》 「見守りからつながる安全・安心なまち」~育てよう!永野の子ども~  
《主な意見》 大人が子どもたちに関心を持つことが大事/防犯にもつながる見守り活動を継続したい/子供会の行事が世代間交流に役立っている 他

**笹下地区** 7月24日(水)  
19:00~20:30

《テーマ》 地域活動を行う上で思っていること、困っていること、課題  
《主な意見》 役員の高齢化、世代交代をどうするか/新しい人材確保のため、親子向けイベントを開催するなど工夫が必要/民生委員と町内会が連携した見守り活動が大事 他

**下永谷地区** 7月25日(木)  
16:30~18:00

《テーマ》 地域の防災活動  
《主な意見》 日頃から向こう三軒両隣の関係を築くことが大切/要援護者対策は、人数面で民生委員だけでは難しい/いっつき避難場所の見直し、場所の周知が必要 他

**日野地区** 7月28日(日)  
14:00~15:30

《テーマ》 防災について学び合い「近所力」を高める  
《主な意見》 向こう三軒両隣の普段からの付き合いが大切/町内会員以外の人へも情報提供する/いっつき避難場所の表示設置や実際に参集する訓練が必要 他

**港南台地区** 9月22日(日)  
9:20~11:15

《テーマ》 ①防災・減災と地域の見守りをどのように進めていくか ②自治会活動を活性化するために必要なこと  
《主な意見》 日頃の訓練や近隣の関係づくりが大切/どんな人が地域にいるかを知る/イベントを通じて交流を図る/子ども会活動を活性化して若い世代を取り込むなど声かけをする 他



# 新地区連合町内会長紹介

今年度、地区連合町内会長になられた皆さんです

## 港南台連合自治会長

小川 靖男

港南台地区は、今年で40周年目を迎えました。

平成25年9月30日現在、人口29196人、世帯数13049世帯の港南台。地域の皆様が住みやすい地域づくりに推進してまいります。

現在、港南台連合自治会は、18自治会で構成されています。連合の夏祭り、ソフトボール大会や賀詞交換会、また、地域で開催される港南台チャリティ蚤の市、駅前光の街イルミネーションなど、地域の皆さんに喜んでいただける活動に取り組みながら、今後とも頑張ってまいります。



# 港南区によろこそ！

インタビュー

港南消防署

松田康博署長



## 消火・救助・救急 という原点に集中

本年4月、21代目の署長となりました。日頃から消防防災行政の推進に深い御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

昨今、地域社会を取り巻く環境は、「人口減少、さらなる少子・高齢化」のなど、目まぐるしく変化し、目前に迫る克服すべき課題は、多種多様です。だからこそ、地域が一体となって、この変化を「進化」につなげ、笑顔あふれる毎日が当たり前のように続くことを願います。

そのため消防は、日々起こる火災・事故・救急などへの対応はもとより、危惧される震災でも、皆様の命を守り被害を最小限に抑えるため、消火・救助・救急という消防の原点に集中し、チーム力・総合力を高めます。

そして、新たな震災被害想定により修正した「横浜市防災計画」に基づく「地震防災戦略」による防災・減災対策を着実に進めてまいります。

地域の皆様に顔の見える「信頼される消防」を目指して、日々努力する所存ですので、よろしく願いいたします。



## 野庭団地連合自治会長

向後 和善

野庭団地は、昭和50年代に建設された、全棟が高層の集合住宅で、高台にある緑が多い、明るく住みよい団地です。

野庭団地連合自治会は、11自治会からなり、約2500世帯が居住しています。

当連合では、住民同士のつながりを深める活動や地域の活性化、また、初期入居から40年経つことに伴う少子高齢化、防災等の様々な課題に、社協・管理組合・各種団体と連携、協力して取り組んでいます。

今後も、地域の皆さんが安心して暮らせるよう頑張りたいと思います。

## ひざり連合自治会長

森田 嘉久

ひざり地区は、45年程前に一斉に開発された、3500戸9000人が暮らす閑静な住宅街です。

今は、当時の第一世代が一様に高齢化し、65歳以上が40パーセントを超えました。第一世代の先輩たちには、新境地に立って、見かけだけでなく真に心の通った街でなければと、40年間「ふるさとづくり」に努力していただきました。今度は、第二・第三の世代がもっと踏ん張らなければなりません。次代を担う子どもたちに、“どんな「記憶」が残せるか”がテーマです。



## 区連会ホームページで情報発信

まだ、自治会町内会に加入していない皆さまはもちろん、加入している皆さまにも、自治会町内会について、理解を深めていただくためのホームページです。

どうぞご覧ください。

港南区連合町内会

検索

ひまわりの声では、港南区連合町内会長連絡協議会を「区連会または港南区連会」と記載しています。

編集  
後記

■本号は、区連会と区役所が強力コンビを組んで実施した、画期的新規事業をご紹介します。説明が不十分かもしれませんが、ぜひ、今後にご期待ください。

■本紙および区連会へのご意見・ご要望は、下記区連会事務局までお寄せください。  
港南区港南中央通10-1  
港南区役所地域振興課内  
☎847-8391 FAX842-8193

■区連会会報担当  
遠藤良一／中島淑子  
編集委員  
松田英樹／筒井英子